

議案の審議・結果 〈6月定例会〉

平成24年度第2回定例会は、6月8日から6月21日までの14日間の会期で行なわれました。報告6件、議案11件が提案され、うち報告6件、議案1件は開会初日の本会議で即決となり、その他の条例案4件と補正予算案6件は、予算等特別委員会（佐竹強委員長）に審査が付託されました。最終日には、追加提案された1件を含む11件が本会議に提出され、原案どおり可決されました。

報告は、平成23年度の一般会計、下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業及び、水道事業会計の各繰越明許費繰越計算書と一般会計の事故繰越計算書であり、平成23年度予算のうち、東日本大震災の復旧事業の一部を24年度に繰り越して執行するものです。

一般会計の繰越額は102億3354万円。事業別では漁港施設災害復旧事業27億1519万円、漁港海岸施設災害復旧事業11億2131万円、消防救急通信整備災害復旧事業11億7865万円、災害等廃棄物処理事業10億1788万円、小学校施設災害復旧事業8億33万円などとなっております。

また、事故繰越は5事業で、繰越額は2億8129万円。内

◆補正予算を可決

議案第6号は、一般会計補正予算で、歳入歳出の総額にそれぞれ7億4492万円を追加し、総額を668億292万円にするもので、災害等廃棄物処理事業費として1億2000万円、東日本大震災農業生産対策交付金事業費9947万円、学校校庭整備事業費5041万円、5月3日の大雨被害による林業施設災害復旧事業費7595万円、商店街活性化支

議案第2号は陸前高田市印鑑条例の一部を、議案第3号は市税条例の一部を改正する条例で、住民基本台帳法、地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、所要の改正をするものです。

議案第4号は、東日本大震災の被災者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例で、法人市民税、住宅が半壊以上の固定資産税及び、国民健康保険税を平成24年度においても減免するものです。

議案第5号は、地方税法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、陸前高田市国民健康保険税条例の一部を改正するものです。

◆条例改正案を可決

議案第2号から第5号までは、市条例を改正しようとする案で、いずれも原案どおり可決されました。

三陸縦貫自動車道等整備促進特別委員会

会期中の6月15日、三陸縦貫自動車道等整備促進特別委員会（千田勝治委員長）では、焦点となっているJR大船渡線の復旧について市長から説明を受けました。

はじめに、これまでの復旧をめぐる現段階での取組みとJR側との協議内容が報告されました。また、JRの大船渡線復旧に関して、①安全確保、②地域の公共交通を守る、③まちづくりを一体として、公共交通機関として役立てることを基本的な考え方とすることが示されました。

市長は、BRT（バス高速輸送方式）に関しては、「JRからの正式の提案はない。市としては鉄道の復旧を明確に、その上で、提案があったら検討する」と述べました。

今後については、7月13日に開催の「JR大船渡線公共交通確保会議」で沿線市町長、岩手、宮城両県、東北運輸局とJR東日本との間で協議し、そのなかで鉄道復旧までの間の早期の代替交通の確保を強く求めていくことを明らかにしました。

また、高田町内の路線については、新しくかさ上げする市街地の手前、海岸側の一段低い位

幹線道路小委員会を開催

三陸縦貫自動車道等整備促進特別委員会の幹線道路対策小委員会（佐竹強委員長）は5月28日、国道340号等の主要幹線道路及び三陸縦貫自動車道の整備状況について、岩手県大船渡土木センターの高橋誠所長から説明を受けました。

高橋所長は、市内の幹線道路整備は、新たなまちづくりを進める復興交付金事業として認められたと報告。竹駒工区は新たなまちづくりや住宅整備とともに進め、高田工区は災害に強い道路として計画していると話しました。

今年5月の大雨で路面冠水した、住田町の山谷・火石地区の国道340号については、山際をかさ上げして拡幅する計画で、平成21年度以降測量調査を実施中との説明がありました。

広田半島の太陽地区から小友町にかけての県道の4工区は復興交付金事業として整備するとし、また、市の震災復興計画の中で新たな市街地の幹線道路と



整備が予定されるアップルロード

なる高田停車場線は、今泉地区から気仙川に新たな橋（新今泉大橋）を架ける計画が示されました。

【請願審査】

本年3月定例会から継続審査となっていた、平成24年度請願第2号は、6月21日の本会議にて、賛成少数で不採択となりました。

●請願第2号

子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求めることについて

●請願者

陸前高田市職員労働組合

●不採択とする理由

新システムの導入が見送られたこと等。

議案の審議・結果 〈第2回臨時会〉

平成24年第2回臨時議会（5月14日）では、平成23年度の東日本大震災の復旧・復興に向けた事業の一般会計・下水道事業・集落排水等特別会計の財源の確定による補正予算の専決処分審査と財産の取得及び土地画整理事業等にかかる条例の一部変更が主な審査内容でした。

一般会計の補正予算額は56億6千万円ですが、歳入の地方交付税・国庫支出金・県支出金を合わせ、総予算総額の89・7%の508億4千万円と、震災の復旧の予算が主なもので

財産の取得では、消防団員へのデジタル簡易無線機の購入費で、団員の情報伝達と安全を確保する事業です。

条例の一部変更は、財団法人岩手県市町村職員互助会の名称変更による改正や現在の市役所の位置変更に伴う都市計画事業の施行条例の一部変更です。市道の欠損等に関する賠償等全10議案は、全会一致で原案どおり可決されました。

提出議案及び審議結果（平成24年第2回臨時会）			
議案第1号	平成23年度陸前高田市一般会計補正予算（第11号）の専決処分について	承認	
議案第2号	平成23年度陸前高田市下水道事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分について	〃	
議案第3号	平成23年度陸前高田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分について	〃	
議案第4号	平成23年陸前高田市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分について	〃	
議案第5号	平成23年度陸前高田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）の専決処分について	〃	
議案第6号	財産の取得について	原案可決	
議案第7号	損害賠償の額を定め和解することについて	〃	
議案第8号	損害賠償の額を定め和解することについて	〃	
議案第9号	陸前高田市一般職の職員の給与に関する条例及び陸前高田市職員互助会に関する条例の一部を改正する条例	〃	
議案第10号	陸前高田市都市計画事業奈々切・大石土地区画整理事業条例を改正する条例	〃	

提出議案及び審議結果（平成24年第2回定例会）			
報告第1号	平成23年度陸前高田市一般会計繰越明許費繰越計算書	報告	
報告第2号	平成23年度陸前高田市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	〃	
報告第3号	平成23年度陸前高田市農業集落排水特別会計繰越明許費繰越計算書	〃	
報告第4号	平成23年度陸前高田市漁業集落排水特別会計繰越明許費繰越計算書	〃	
報告第5号	平成23年度陸前高田市一般会計事故繰越し繰越計算書	〃	
報告第6号	平成23年度陸前高田市水道事業会計予算繰越計算書	〃	
議案第1号	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議について	原案可決	
議案第2号	陸前高田市印鑑条例の一部を改正する条例	〃	
議案第3号	陸前高田市市税条例の一部を改正する条例	〃	
議案第4号	東日本大震災の被災者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例	〃	
議案第5号	陸前高田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	〃	
議案第6号	平成24年度陸前高田市一般会計補正予算（第1号）	〃	
議案第7号	平成24年度陸前高田市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	〃	
議案第8号	平成24年度陸前高田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	〃	
議案第9号	平成24年度陸前高田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃	
議案第10号	平成24年度陸前高田市介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃	
議案第11号	平成24年度陸前高田市水道事業会計補正予算（第1号）	〃	
議案第12号	消防救急通信設備災害復旧工事の請負契約締結について	〃	
請願第2号	子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求めることについて	不採択	

援事業費333万円、観光推進事業費1100万円などを盛り込んでいます。

また、議案第7号から第11号までは、下水道事業、国民健康保険及び、後期高齢者医療、介護保険、水道事業会計の予算を補正するものです。

最終日には、追加提案された消防救急通信設備災害復旧工事請負契約締結と予算等特別委員会に付託された10件が、本会議において原案どおり可決されました。